



# んだじゅ通信

- vol.12 -

## Contents

1. 新年度のあいさつ
2. 外来診療からお知らせ
3. 新任医師の紹介
4. 地域の医療機関
5. シリーズ栄養レシピ



山形県立新庄病院 地域医療部

〒996-0025 新庄市若葉町 12 番 55 号

TEL 0233-22-5525 (代表)

FAX 0233-28-7277 (直通)

平成29年5月発行

## 新年度のあいさつ

新庄病院長 八戸 茂美



当院の運営につきましては、日ごろ皆様より多大な御協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、今年度は、総数こそ変わりませんが新たに9名の医師が着任しました。もうすっかり職場に溶け込み活躍してくれている姿は頼もしい限りです。とりわけ渴望していた内科医師が1名増員したことは、最上の地域医療存続に光明が差した思いです。

昨年度は、延入院患者こそ減少しましたが、新入院患者、延外来患者、入院・外来診療単価の増加から医業収益増収につながりました。ご紹介の数々、誠にありがとうございました。昨年度特に力を注いだことは、経営改善を主眼に病院事業管理者をトップとする「新庄病院V字回復プロジェクト」の取り組みです。その始動に際し、各部門、各診療科と意見交換の場を持ったことで、今さらながら「組織は人なり」を再認識させられました。院内の風通しもさらに良くなった気がします。また、最上広域消防本部の御厚意により救急車を無償で譲渡していただきました。「DMAT救急車」として今後の災害医療の充実強化に活用してまいります。ありがとうございました。

さて、今年度は「山形県病院事業中期経営計画」の3年目となります。これに基づき、昨年度同様、地域住民に安心と信頼の医療を提供するため、4つの重点項目を中心に施策を展開するとともに、病院移転新築に向けた計画づくりを進めてまいります。

具体的には、『質の高い医療提供』のもと、CT装置、生化学・免疫分析装置等の高額医療機器の整備をする一方、改築基本計画へ反映させるための院内検討委員会が始まります。

『人材の確保・育成』については、これまで以上に大学医局等との連携強化、研修医募集、広域連携実習の受け入れに努め、SNSを活用した情報発信を続けてまいりますので、毎日更新中の当院ホームページを今後どうぞご利用ください。また、先の「もがみ看護師確保



推進ネットワーク協議会」では、今年度から当院での新人看護研修参加を希望する他施設の看護師受け入れが決定しました。このような取組みを通して地域全体の医療の質の向上を支援させていただきます。

『医療連携・機能分担の推進』では、「もがみネット」の登録患者拡大を目的に、各医療機関からの要望をふまえ当院で直接退院患者さんへ登録の呼びかけを始めました。「医療連携懇談会」、「新庄病院健康まつり」も回を重ねるごとに充実してきましたので、地域に開かれた病院づくりをするためにも今年も皆様のご参加をお願いする次第です。また、「もがみ地域住宅医療推進研究会」など様々な場で、退院支援、住宅医療のあり方についても議論させていただきます。

『経営の改善』のためには、先のV字回復プロジェクトを基盤とした職員総参加の仕組みづくりが必須と考えております。

本年は、病院改築整備基本計画策定の年であると同時に、病院機能評価の認定更新を迎えます。疲弊感漂う当院全職員にあって診療の傍らこれらを進めていくのは決して容易なことではありませんが、基幹病院としての使命感、移転新築への期待と希望、さらに組織の総合力で乗り切ろうと互いが鼓舞しあっているところです。地域の皆様の御支援なしには実現しないことです。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 外来診療のお知らせ

当院ホームページからも受診の際の注意事項や診療の流れ等をご確認いただけますので是非ご覧ください。

### 【外来受診される方へ】

- ・当院を受診される場合は、初診・再診に関わらず、保険証、医療証、お薬手帳を必ず持参してください。（小児科外来を受診される方は、母子手帳もご持参ください。）
- ・他の医療機関からの紹介状をお持ちの方や健康診断の精密検査でおいでの方、交通事故・労災で受診される方は、受付⑧番窓口にお申し出ください。

※当院では紹介状をお持ちの患者様を優先して診察しています。また、紹介状をお持ちでない方は非紹介患者初診加算料（初診にかかる費用）として「1,940円」を別途ご負担していただいております。

### ◇◇◇ FAX予約の案内 ◇◇◇

各医療機関から当院に患者さんを紹介していただく場合、事前にファックスによる診療予約を受け付けております。事前にカルテ等を準備いたしますので、患者さんの診察待ち時間が少なくなりますのでご利用ください。

【受付時間】 平日 午前9時から午後4時30分まで（土日祝日除く）

【受付窓口】 新庄病院地域医療部 電話 0233-28-7276(専用)、FAX 0233-28-7277

※患者さんからのFAXによる診療予約申込は受け付けておりませんのでご了承ください。



## 山形県立新庄病院 外来診療医師一覽表

平成29年5月1日現在

診療科	診療時間等		月	火	水	木	金
内科・ 総合診療科	9:00~ 12:00	新患・ 再来	奥山		堀内	八戸	
			宮澤	岸	會田	結城	深瀬
		水戸	秋葉		佐藤(環)	廣野	
		〈循環器〉		〈循環器〉		〈循環器〉	
		廣野		奥山		結城	
		佐藤(紘)(山大)	高瀬(山大)	八戸	堀内	今井(音音クリニック)	
	予約	〈糖尿病〉	〈糖尿病〉	〈循環器〉	〈消化器〉	〈消化器〉	
		多田(山大)	塩野(山大)	水戸	東梅/相澤(山大) (隔週交替)	秋葉	
		〈神経内科〉	〈消化器〉	〈総合診療科〉	〈神経内科〉		
		公平(山大)	宮澤	深瀬	小山(山大)		
13:30~ 15:30	予約	〈呼吸器〉				〈呼吸器〉	
		岸				東海林(山大)	
					〈呼吸器〉	松木(山大) (1・2・3・5週)	
			〈呼吸器〉		會田	東海林(山大)	
小児科	9:00~ 12:00	予約	本間	仁木	笹	本間	仁木
	14:00~15:00		院内Dr.	院内Dr.	院内Dr.	院内Dr.	
	15:00~16:00	院内Dr.	院内Dr.	院内Dr.	院内Dr.		
外科・ 乳腺外科	9:00~ 16:00	原則 予約制	菊地	石山	神宮	石山	松本
			高須	松本	山谷	太田	山谷
整形外科	9:00~ 12:00	原則 予約制	浅野	浅野/結城	篠村	浅野	奥田/ 梁(山大)(月1)
	篠村/結城		篠村	結城	篠村/奥田	篠村	
	午後	予約	奥田	奥田	鈴木(山大)	結城/中島(山大)	結城
形成外科	9:00~12:00		岡田		岡田		岡田(不定期)
			水上		水上		水上
脳神経外科	9:00~12:00		蘇	加藤	加藤	蘇	蘇
皮膚科	9:00~ 12:00	原則 予約制	島貴	紺野(山大)	島貴	島貴	島貴
	14:00 ~15:30	予約	矢口(山大)		林(山大)	島貴	島貴
泌尿器科	9:00~12:00		① 武藤	山大Dr.	安達	山大Dr.	安達
	14:30~ 15:30	予約	② 安達		武藤		武藤
産婦人科	9:00~ 12:00	産科	椎名	石田/奥井	中原	石田/奥井	石田/奥井
	14:00~ 15:00	婦人科	中原	椎名	石田/奥井	中原	椎名
	14:00~ 16:00	産科 (予約)		1か月健診 (山大Dr.)			
眼科	9:00~ 12:00	原則 予約制	菅原	菅原	菅原	菅原	菅原
	14:00~ 15:00	予約	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木
耳鼻咽喉科	8:30~ 12:00	①	吉田	吉田	長谷川 (采町耳鼻咽喉科クリニック)	吉田	院内Dr. (紹介、急患、前日急 患、予約の方のみ)
		②	長瀬	長瀬		後藤	
	③	後藤	後藤	院内Dr.	長瀬	長瀬	
放射線科	9:00~12:00		板垣	板垣	板垣	板垣	板垣
	13:00~16:00						
医療福祉・ がん相談	8:30~17:15		相談員が、病気に伴って生じる悩みや暮らしの相談等をお受けしています。 相談に関する費用はかかりません。お申込みは⑧窓口へどうぞ。				

※都合により変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



## 〈外来予約制について〉

当院では、下記の診療科は『原則予約制』となっております。予約されないで来院した場合、当日中に診察できない場合がございますので、必ず事前に予約申込みいただきますようお願いいたします。

対象診療科	外科、整形外科、皮膚科
予約方法	診察を希望する外来診療科に電話で直接お申し込みください。 (直接来院されての予約も可)
予約受付時間	月～金曜日の午後2時から午後4時までにお申し込みください。 (電話 0233-22-5525)

※6月1日(木)から、「眼科」も予約制に移行します。 →

### 重要なお知らせ

当院の眼科外来の診察は、6月1日(木)から完全予約制となります。

眼科での診察をご希望の方は、初めての方、紹介状をお持ちの方、健康診断結果で受診される方(児童・生徒さん等も含みます)、これまで診察を受けていた方も含めすべての方は、予約なしでの診察は出来なくなりますのでご注意ください。

(※ただし、急患の方は除かれます。)

予約については、眼科外来に電話(0233-22-5525)をいただくか、直接、眼科外来窓口にお申し込みいただくようお願いします。  
なお、電話による受付は、月～金の午後2時から4時までをお願いします。

## 新任医師の紹介



医療情報部副部長 <sup>たかす</sup>高須 <sup>なおき</sup>直樹 【診療科】外科  
【専門分野】日本外科学会指導医、消化器外科学会指導医、  
消化器病学会専門医、がん治療認定医

以前1年半程新庄病院にて仕事をさせていただき、再度戻ってくることができました。一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。



医師 <sup>ふかせ</sup>深瀬 <sup>りゅう</sup>龍 【診療科】内科

最上町から赴任した深瀬です。今年から大きな病院ですが頑張りたいと思います。何科に相談したらいいかわからない方がいればご相談ください。



医師 <sup>みと</sup>水戸 <sup>たかふみ</sup>琢章 【診療科】内科

この度新庄病院に赴任しました水戸琢章と申します。山形市出身です。診療科目は内科になります。よろしくお願いいたします。



医師 おくだ しょうた 奥田 正太 【診療科】整形外科

福島県二本松市にあります柊記念病院よりまいりました整形外科の奥田正太です。どうぞよろしくお願ひします。



医師 みずかみ しゅうや 水上 秀也 【診療科】形成外科

生まれは沖縄、出身は埼玉。高校は東京、大学は山形。その後宮城で働き、今年度から新庄に来ました。好きなことはサッカー、飲み会、旅行です。少しでも新庄の医療に貢献できればと考えています。どうぞよろしくお願ひします。



医師 おくい ようすけ 奥井 陽介 【診療科】産婦人科

産婦人科後期研修で赴任しました。出身は静岡県浜松市です。公立置賜総合病院では冬の豪雪に苦労しましたが、こちらの方がより豪雪と聞いており、今から心配しております。少しでも貢献できるように頑張りますので宜しくお願ひします。



医師 よしだ あきのり 吉田 祥徳 【診療科】耳鼻咽喉科

4月より赴任した耳鼻咽喉科の吉田祥徳です。以前は山形大学医学部附属病院に勤務していました。出身は宮城県柴田町で、最上地域での勤務は初めてですが、少しでも皆さまのお役に立てるよう頑張つてまいりますのでよろしくお願ひします。



医師 すがい やすひろ 菅井 康大 【診療科】放射線科

放射線科の菅井と申します。山形大学から転勤となり、2年ぶりの新庄病院勤務になりました。最上地域の医療のため精一杯頑張りたいと思います。



研修医 さきげ たかゆき 捧 貴幸

この度新庄病院で勤務させていただくことになりました研修医2年目の捧貴幸です。麻酔科1ヶ月間、外科を4ヶ月間研修させていただきます。生まれは秋田県で山形大学出身です。将来は呼吸器外科を志望しています。まだまだ至らない点が多々あり、皆様のお力をお借りする機会が多いとは思いますが、よろしくお願ひします。

皆様どうぞよろしくお願ひします。





# 地域の医療機関 - 医療法人 三條医院 -

## 「地域医療をになう立場として」

医療法人 三條医院  
院長 三條 典男

### 当院の歴史

当院は、先代が昭和 32 年に産婦人科医院として開業しました。それまで大正時代からあった庄司医院を父が買い取り、古い小学校が新築した際に廃材を貰って病棟を作ったそうです。昭和 59 年に父が亡くなり一時閉院しましたが、平成 2 年に私と家内が後を継ぎ、小児科部分を増築して開業しました。

当時、産婦人科と小児科を標榜していましたが、1993 年よりカリフォルニアの精神科医 Ralph B. Allison の知己を得て師事し、10 年ほど精神科医療、特に解離性疾患について学びました。現在は体も心も診る医師という意味で、産婦人科、内科、小児科、心療内科を標榜しています。私が産婦人科、内科、心療内科を担当し、家内が小児科及び子供の心の問題について診療を担当しています。

10 年前までは分娩も担当し、年平均で 200 件ほどの分娩を取り扱っていましたが、助産師が足りないことなどから分娩を取り扱わないこととし、分娩は県立新庄病院にお願いしています。

### 当院の特色

当院では、産婦人科、心療内科という立場から、性被害やDVなどの被害者に注目し、こうした人達の救済を心がけています。本年やまがた被害者支





援センターに性暴力の犠牲者の為のワンストップセンター「べにさぼ」が開設され、協力体制を敷いています。

心の問題からは、ホルモン失調、不眠、高血圧、糖尿病など体の不調が惹起されることが知られています。こうした部分に光をあて、心と体の境界領域にある、注目されにくい、しかしながら当人にとってはとても深刻である病態への理解と治療に努め、住民の皆様のより良い生活に資するように努力しています。

また、小児科部門と産婦人科部門の連携を図り、子供の時代から大人の女性、妊娠、出産、子育て、更年期、実年とあらゆる年齢の女性達のためのかかりつけ医として、また重大疾患のスクリーニング機能として、地域医療の立場から住民の健康を守ることを目標としています。重大疾患に関しては、あらゆる疾患領域において、主に県立新庄病院へなるべく早期の紹介を心がけております。

また、心療内科的な分野としては、家族、家庭単位という病態も存在することから、男性の受診者も増加しており、個人単位の診療から家族ぐるみ、家族内に存在する見えにくい病気にも踏み込んで相談に応じるようにしています。

開業当時から、妊婦を診るという観点からも禁煙指導に力を入れています。スタッフは全て非喫煙者で、単に「禁煙外来」というよりも、あらゆる疾患の生活習慣指導にも禁煙は非常に有効な手段であるため説明に力を入れています。

## 投稿募集中！

「んだじゅ通信」では、地域の医療機関や福祉施設等からの投稿を募集しております。

日頃の取組み、施設情報、お知らせしたいこと等ありましたら、新庄病院地域医療部まで御連絡ください。発行は、年3回程度を予定しております。





# シリーズ ☆ 栄養レシピ

## 「病院食の紹介」

— 栄養管理室 —

### “嚥下調整食”

今年度の“シリーズ栄養レシピ”では、当院に入院されている患者さんへ提供しているお食事を紹介します。

今回は「嚥下調整食」です。当院の嚥下調整食については、日本摂食嚥下リハビリテーション学会の「嚥下調整食分類 2013」に基づいた献立を平成 27 年 12 月から提供しています。

なかには、嚥下調整食 I（全てゼリー食）の食形態で自宅退院される方もおられ、入院中に栄養食事指導を行っています。



主 食：全粥ミキサーゼリー  
汁もの：みそスープゼリー  
主 菜：豆腐仕立てのゼリーあんかけ  
副 菜：人参ゼリー  
デザート：牛乳ゼリー  
水分補給：ほうじ茶ゼリー

#### 【簡単全粥ミキサーゼリー】



①全粥を用意します



②ミキサーします



③固形化補助食品「ホット&ソフトプラス」を入れて加熱し器に盛ります

ドラッグストアなどでお買い求めいただけます。



「学会分類 2013」に準じた、県立新庄病院の

## 嚥下調整食

平成 27 年 12 月 1 日 栄養管理室

